

2016年3月25日

一般社団法人日本塑性加工学会  
正会員各位

一般社団法人日本塑性加工学会  
会長 真鍋 健一

### 会員情報提供のお願い

政府（内閣部）が示した第5次科学技術基本計画では、基本的考え方として、急速にビジネスや社会の仕組みが大きく変わる時代において、国際競争力を勝抜いて行くため、官民を問わず若手・女性等全員が参画・グローバルな視点に立ち、未来に向けて、様々な「壁」の打破を主軸とし、未来を先取りする取組と、不透明な時代に対応できる基盤的な知の力を徹底強化。さらに、人材、知、資金の好循環を誘導する誘導するイノベーションシステムを整備する必要があると記載されています。また、これを受けて女性の活躍の場を創生する機会を強く要請しております。

物作りの基盤産業を支えて発展してきた塑性加工技術分野を代表する本学会では、本来女性の活躍が少なく、学会会員でどれだけ有能な女性会員が正会員として所属されて居られるか把握できていない状況です。また、男女の区別はプライバシーの観点から会員登録から除外した経緯が有りますが、今回、政府の方針を受け、女性の活躍の場を積極的に創生する意味も含めて、年初めの会員情報提供の機会を借り、男女情報の把握する事に成りましたので、正会員の方々の御協力を宜しくお願いいたします。

“女性”の方で御協力頂ける方は、本ページ、会誌「塑性と加工」2016-3月号（101ページ）または会誌同封の調査用紙に情報を御記入の上、返信頂きますようお願いいたします。

-----（切り取らずにそのままご返信ください）-----

FAX：03-5733-3730

女性の方で御協力頂ける方は情報をご返信下さい。【期限：2016年4月28日】  
（男性の方は返信不要です。）

1. 会員番号： \_\_\_\_\_

2. ご氏名： \_\_\_\_\_

-----

本件に関する問合せ先：  
一般社団法人日本塑性加工学会  
事務局長 吉武 明英  
電話：03-3435-8301 / E-mail: yoshitake@jstp.or.jp